

第2回 松山飛鳥ジュニアソフトボールリーグ ミニソフトボール交流戦 開催要項

1. 会 場 松山市栗井安岡避難地グラウンド
2. 競技規則
 - ①2018年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルール及び特別ルールによる。
特別ルールとして、投捕間は8mとし、塁間は16.78mとする。
 - ②原則として現学年の1年生から4年生までの選手とする。
但し、人数不足の場合に限り本部報告の上、保護者母も参加可能とする。
 - ③審判は帯同審判制とする。
3. 競技方法
 - ①試合開始20分前、または前試合の4回終了時まで集合のこと。
 - ②ベンチは若番1塁側、攻守はコインにて決定する。
 - ③試合は予選は、ブロックリンク戦・上位チームによる決勝トーナメント戦形式とする。
 - ④同じ勝敗の場合は『勝敗優先順位について』を参照のこと。
 - ⑤捕手は捕手用スローガード付きマスクを着用することがのぞましい。
 - ⑥大会競技終了時までできるだけ全員が出場すること。(大会へ登録できる人数は自由とする。)
 - ⑦試合時間は、50分とする。
 - ⑧攻撃チームが1イニング10点以上得点した時点で攻守の交代をする。そのイニングの得点は10点とする。
 - ⑨コールドゲームなし。
4. その他
 - ・大会参加申し込み後のメンバー変更も可。
 - ・雨天時の問い合わせ先
事務局長 中岡 輝彰 携帯 090-5277-0737

ソフトボール競技の勝敗優先順位について

1. 勝ち数の一番多いチーム
2. 勝ち数が同じ場合の優先順位
 - (1) 負け数の一番少ないチーム
 - (2) 得点の一番多いチーム
 - (3) 得失点差の一番多いチーム